

小江戸甲府は文化繚乱

開場 午後1時30分

日時：12月20日（土）

開演 午後2時～

講師：江宮 隆之 氏（裏面参照）

内容：江戸時代の幕府直轄領甲州、小江戸甲府について
（詳しくは裏面へ）

会場：甲府市立図書館 視聴覚ホール

定員：100名（参加無料）

申込：12月9日（火）午前10時から

カウンターまたは、電話にて受付

問合せ先：甲府市城東 1-12-33

甲府市立図書館 ☎ 055-235-1427



江宮 隆之 氏

南巨摩郡富士川町生まれ。作家。

『経清記』で歴史文学賞、『白磁の人』で中村星湖文学賞、『慈雨の人』でサクラメダル賞受賞。

『白磁の人』は映画化される。

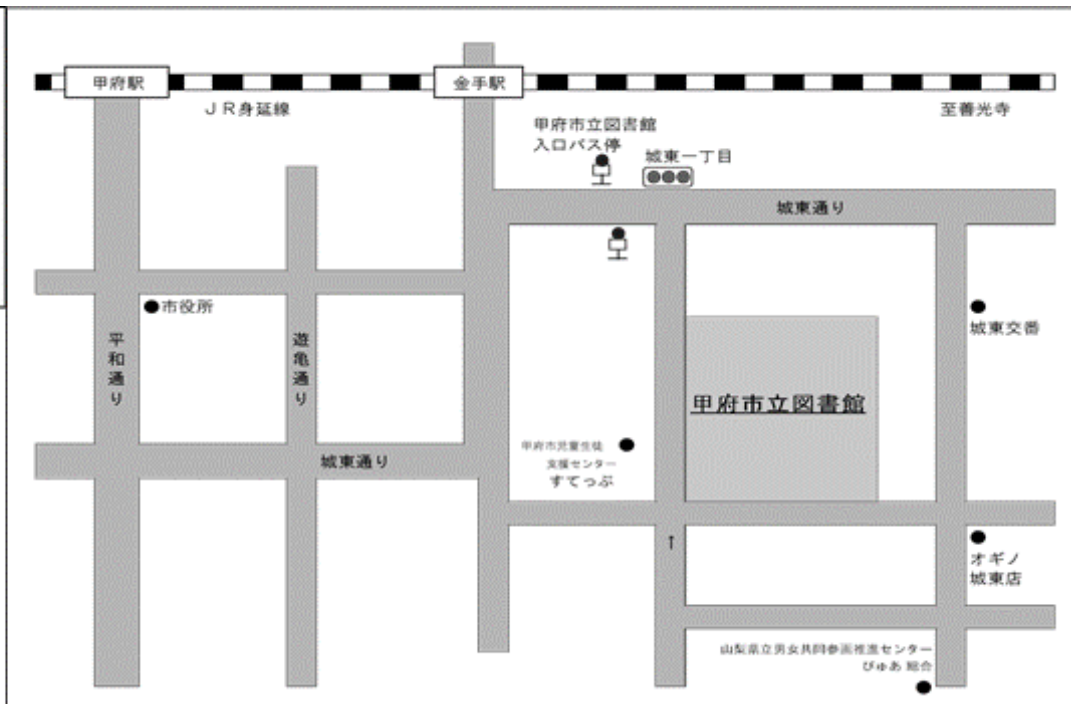
『天下の雨敬 明治を拓く 鉄道王・雨宮敬次郎の生涯』『政治的良心に従います～石橋湛山の生涯』『満洲ラブソディ～小澤征爾の父・開作の生涯』など多数。また「歴史街道」「歴史人」など歴史雑誌への執筆「WEB歴史人」での歴史エッセーなども連載中。

なぜ、甲府は「小江戸」と呼ばれたのか？

江戸期の甲州は、ほとんどの時期を幕府の直轄領として歴史を刻んできた。江戸から派遣された勤番士たちが、歌舞伎や浮世絵など江戸の文化を齎し、独特な文化風土を生み出していった甲府の実像に迫る。

小江戸 甲府

図書館周辺地



駐車場の混雑が予想されますので、お越しになる際にはお車の乗り合わせまたは公共交通機関をご利用ください。

利用交通機関

■バスをご利用の方

山梨交通㈱と富士急行㈱の2社のバス路線が通っています。

甲府駅前バスターミナル5番ホームから図書館行きのバスが出ています。

下車するバス停留所は『甲府市立図書館入口』です。所要時間は約10分。

バス停『図書館入口』から徒歩約3分で甲府市立図書館に着きます。

■鉄道をご利用の方

JR東海 身延線『金手駅』で下車してください。

図書館へは、徒歩約5分で着きます。